



ブレインズ通信

ニュースレター



未来創造

Vol. 82

2021年6月号

今年は5月に梅雨入りをしましたが、どしゃ降りの日もあれば晴れて暑い日も多いですが、お元気にお過ごしでしょうか。
こんな時期は体調を崩しやすいので、ご自愛ください。

お誕生日を迎えました！！

節目のお誕生日を迎えました。

振り返ってみるとあっという間に時間がたってしまうと、あと残された時間を大切に過ごしたいなという気持ちと、今まで過ごしてきた人生に感謝の気持ちで一杯です。

明石で生まれ育って、今も明石で仕事をしていますが、もっと都会に住みたいという気持ちがあったころもありましたが、瀬戸内の温暖な気候やおいしいものに囲まれている穏やかな日々を送ることができて今は幸福感いっぱいです。

商家の生まれ育ちで幼いころからたくさんの人たちに囲まれて育ったせいなのか、人好きで誰かのお役に立つことのできる仕事が好きです。

今更ながら、人は一人では生きていけなくて、コロナのせいなのかおかげなのかわかりませんが、人との繋がりといいものがかけがいのないものだとしみじみ思います。

人が人を思う気持ちは何よりも大事だと感じます。

これからも「めざせ生涯現役！！」で頑張っていきたいと思います。

これからは健康と怪我をしないように心がけます。

いつも有難うございます。



三上 昌子

子供の誕生日



先週末は1歳の誕生日ということで、韓国の伝統行事であります「ドルジャビ」をしました。

ドルジャビとは、子供が1歳になったときに、子供の前に職業にちなんだいろんなおもちゃを並べて、子供が何を選ぶかで将来を占う遊びです。例えばサッカーボールを選んだらサッカー選手、マイクを選んだらアイドル、等。

私は子供が何を選んでも最終的には応援するつもりですが、やはり親としての欲はどうしても出てくるものでして。なるべく勉強を頑張るという意味の鉛筆とか、お医者さんになれる聴診器とかを選んでほしかったのですが、そんな親の心はいざ知らず、普通に飛行機のおもちゃを取ってきゃっきやと遊んでました。無事パイロットになってくれればと思います。

ある欧米の研究者もドルジャビをやってみたのですが、その時に子供が真っ先に取りに行ったのは、別に意図して並ばせてる中でもなかったのですが、父親のスマホだったらしいですね。その理由は、そのスマホを両親がずっといじってるのを見てから、1歳になったばかりの子供でもそれが何か大事なものかも知れないと認識したかららしいです。要は、私たちの日々の行動は知らず知らずして周囲が成長する糧になっているということです。もちろん上司から部下が学ぶことが、部下を見て上司が学ぶことより多いでしょう。

このニュースレターを読まれる方々も、どちらかといえば、周囲が見て学ぶ立場の方々が多いのではないのでしょうか。今の部下は10年後自分と同じになっている、ということ意識したとき、果たして振り返ってみることはないか、考えてみることもよいかも知れません。

ユン ヒョンウオン

心地よい音

今年は例年よりとても早く梅雨入りしました。

雨の日の外出は憂鬱ですが、家の中で雨の日を過ごすのは昔から好きです。窓を開けたまま、雨の匂いを感じ、音に聞き入るのが心地良いです。

人間の五感の中で最も敏感なのは聴覚だそうです。聴覚の方が視覚より原始的な感覚らしく、見た記憶より、意外にも聴いた記憶の方がより深く残る。目よりも耳の方が保守的なのだそう。

小さい頃から好きな音、学生時代に好きだった音楽の好みを長く引きずるのもそのせい。嫌なものを見るより、嫌な音を聞き続ける方が身体には辛い。自ら置く環境も、自分から発する音や言葉も、自他に心地良いものとなるように心掛けたい。



仁部 博子

梅雨入り

今年は異例の早さでの梅雨入りとなりました。

普段、自転車通勤をしている身としてはつらい時期です。朝雨が降っていれば、車で行こうと決断しやすいのですが、『帰りに降るかもしれない』ぐらいだと自転車でいきます。持ち物や出勤時間などが微妙に変わるので、リズムを崩したくないのが理由の一つです。

傘を差すのは危ないのでカッパを着ていますが、今年は乾かしては使い、また乾かすの繰り返しである意味大活躍しています。中学生時代、2km以上ある生徒は自転車通勤という田舎育ちですが、靴下の替えを持って雨でも雪でも自転車で毎日通っていたなあと感慨深くなりました。

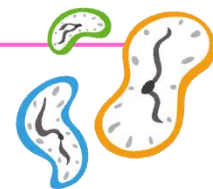
今の時期は湿気との闘いでもありますが、束の間の晴れ間に思いっきり洗濯して気持ちも軽やかにしていきたいと思っています。長い梅雨もどうか恵みの雨となりますように。

宇野 綾



ゴムの時間

インドネシア語にjam karet (ゴムの時間)という言葉があります。時間はゴムのように伸びたり縮んだりするもので、予定通り進まないもの、といういかにも南国な意味で使われます。



現地に行った当初は、約束時間の2時間後に相手が現れる等、あまりの伸び幅に仰天しました。しかし、「環境や人によって時間の概念は違うものだ」と思えば意外と受け入れられるものです。特にその成果が発揮されたのは、子供が乳幼児期の子育て時でした。

何もかもがどんくさく、親の都合も考えてくれない子供の行動に「伸びてるなあ」と感じたものの、大したストレスも感じずに来られたのは、jam karetの概念があったからだと思います。

でも、人生には限りがあり、ここは日本。

これからは「縮む」ほうを意識しながら、効率よく毎日を過ごしていきたいと思っています！

入江ゆう

✿ お客様ご紹介カード ✿

IG会計グループ／株式会社 アイジー・ブレインズ

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険代理店
ジブラルタ生命保険代理店



☆☆お知り合いの方、いらっしゃいませんか。是非、ご紹介ください。☆☆

1. 煩雑な経理の方法を簡素化したい
2. 今の経理の方法がベストかどうか確認したい
3. 月々の業積をもっと早く確認できるようにしたい
4. 決算書の見方・活かし方をもう一度勉強したい
5. 税金対策をなんとかしたい
6. 法人へ出資したお金がどうなっているのか気になる
7. 法人の資金繰りのことで気になっていることがある
8. 会社・クリニックのこれからのことで気になっていることがある
9. 銀行との関係をよくしたい
10. 自社の現状をちゃんと知りたい
11. 自社の強みはなにか、考えてみたい
12. これからの方向を考えて、計画を立ててみたい
13. 社員さんのやる気を引き出せる会社をつくりたい
14. 強い会社・いい会社づくりをしたい
15. 会社・クリニックを売りたい・買いたい
16. 保険の加入している状況を確認してみたい



ご紹介していただくお客様の情報

会社名		業種	
ご住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			

ご紹介者様情報

会社名		TEL	
ご住所	〒		